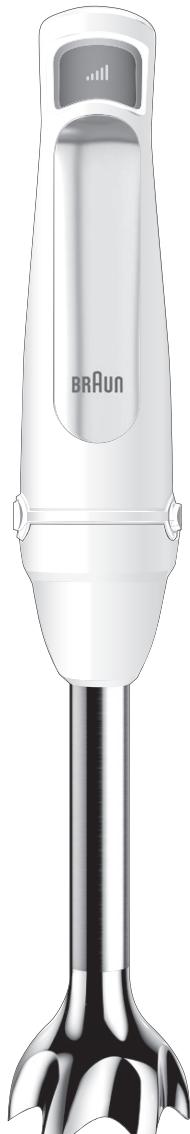


BRAUN

ブラウン マルチクイック 7



取扱説明書

保証書付

ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
巻末に保証書が添付されておりますので、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2
使う前にお読みください	3
各部の名称	4
スイッチの入れかた	5
スマートスピードスイッチ	5
ブレンダーの使いかた	6
泡立て器の使いかた	7
ダブルビーターの使いかた	8
MC チョッパーの使いかた	10
レシピ	14
お手入れ	15
故障かな？	17
仕様	17
別売品	17
保証とアフターサービス	18
保証書	19

Type HB701AJ

www.braunhousehold.com/ja-JP/

MQ7005BWH
MQ7035IGWH

■はじめに

- このたびはブラウン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。万一ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときに、ぜひお役立てください。
- この取扱説明書は巻末に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 本書に記載の内容は、改善のために予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。

⚠ 警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

⚠ 注意

「軽傷を負う可能性、または物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。



必ずしていただく「指示」の内容です。

指 示

してはいけない「禁止」の内容です。

禁 止

ブラウンマルチクイックシリーズは、製品の特性上、ブレンダー、チョッパー部分に鋭利な刃物を使用しています。スイッチを入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、指示、禁止事項を順守し、お取り扱いには十分ご注意ください。

⚠ 警告



●電源プラグは、交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込む
(火災、感電の原因)

指 示

- ・ゆるんだコンセントは使用しない。
- ・コンセントや配線器具の定格を超えた使いかたをしない。
- ・海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。(日本国内専用)

●電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的に取り除く
(火災の原因)

●異常・故障時には直ちに使用を中止する
(火災、感電、やけどの原因)

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・コード、本体が異常に熱くなる。
- ・通電しなかつたりする。
- ・異常な音やにおいがする。
- ・本体やカッターに破損や変形がある。

スイッチを切り、回転が止まってから電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、修理を依頼してください。



●以下のときはスイッチを切り、カッターなどの回転が止まってから電源プラグを抜く
(感電、けがの原因)

指 示

・その場を離れるとき。

- ・アタッチメントを取り替えるとき。
- ・食材を取り出すとき。
- ・お手入れをするとき。



●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電の原因)

禁 止

●本体や電源プラグ・コード、コンセントに水をかけない
(火災、感電の原因)

- ・水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない。

誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、修理を依頼してください。

⚠ 警告



- 電源プラグ・コードを破損させない
(火災、感電の原因)
 - ・傷付けたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。
 - ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない。
 - ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。
 - ・火に近づけたり、高温部に近づけたりしない。
- 電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、交換を依頼してください。

- 刃は鋭利なため、直接手で触れない
(けがの原因)



- 子供など取り扱いに不慣れな方、介助を必要とする方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない
(火災、感電、やけど、けがの原因)

本製品は、安全に関する知識や経験が少ない方の使用は想定しておりません。お子様、乳幼児、取り扱いに不慣れな方が近くにいるときは、必ず操作できる大人が付き添ってください。また、子供が機器（電源コード含む）で遊ばないよう監視してください。

- ブレンダーの刃が回転している間は、調理中の容器を移動させたり、ブレンダーシャフト部を容器の外に出したりしない
(けがの原因)
- 分解、修理、改造をしない
(火災、感電、やけどの原因)



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く
(火災、感電の原因)
 - ・電源コードを無理に引っ張らない。
- 使用時以外は必ず電源プラグを抜く
(火災、感電、けがの原因)



- 不安定な場所や敷物などの上で使わない
(けがの原因)
- カッターを差し込んだままボウルの中に手を入れない
(けがの原因)
 - ・食材を取り出すときは、必ずカッターを取り外す。



- 電源プラグを抜き差しする際は、本体のスイッチに触れない
(けがの原因)
- 規定の連続使用時間（定格時間）以上使用しない
(火災、感電、けがの原因)
- 調理以外に使用しない
(火災、感電、けがの原因)
- 専用計量カップおよびボウルは電子レンジに入れないと
(けがの原因)

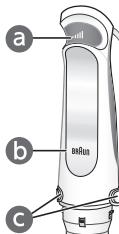
使う前にお読みください

- ・業務用として使わないでください。(故障の原因)
- ・乳幼児・高齢者・病人用の調理に使う場合は、各アタッチメントや容器の衛生面に注意してください。(健康を害する原因)
- ・定格時間（17 ページ）を超えて連続運転をしないでください。また、続けて運転するときは規定の時間（6、7、9、11、13、14 ページ）以上休ませてから再開してください。(故障の原因)
- ・空運転をしないでください。(故障の原因)
- ・使った後は毎回お手入れしてください。(15 ページ)
- ・ガラス製（耐熱性・強化製のものを含む）、陶器・磁器製などの割れやすい容器では使用しないでください。(けがの原因)
- ・本体やアタッチメントを IH ヒーターの上や、直射日光の強い場所、高温の場所に放置しないでください。(故障の原因)

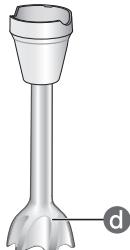
各部の名称

梱包材などは、すべて取り除いてください。

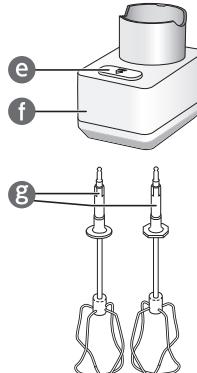
ご使用前に、「お手入れ」(15 ページ) を参照して、各部を洗ってください。



本体

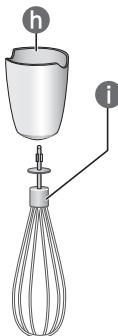


ブレンダー



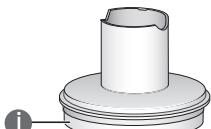
ダブルビーター

MQ7005BWH に付属

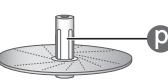
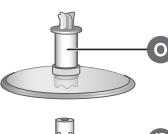
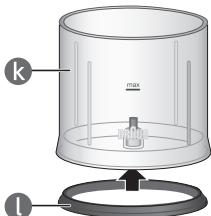
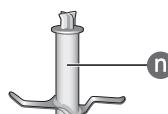


泡立て器

MQ7035IGWH に付属



ケガに注意



MC チョッパー

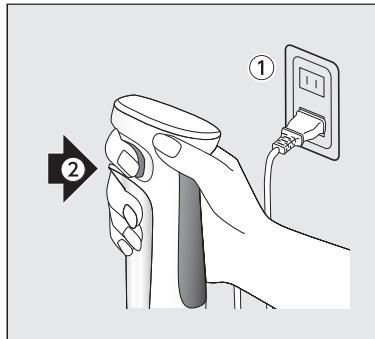
MQ7035IGWH に付属

- ⓐ スマートスピードスイッチ
(変速スイッチ)
- ⓑ 本体（モーター部分）
- ⓒ リリースボタン
- ⓓ ブレンダーシャフト部
- ⓔ 取り外しボタン
- ⓕ ダブルビーター接続部
- ⓖ ダブルビーターワイヤー部

- ⓗ 泡立て器接続部
- ⓘ 泡立て器ワイヤー部
- ⓙ ふた
- ⓚ MC チョッパーボウル
- ⓛ すべり止めリング

- ⓜ MC チョッパーカッター
- ⓝ MC チョッパーアイス用カッター
- օ 中ぶた
- ⓟ おろしディスク

スイッチの入れかた



①電源プラグをコンセントに差し込む

②スマートスピードスイッチを押す

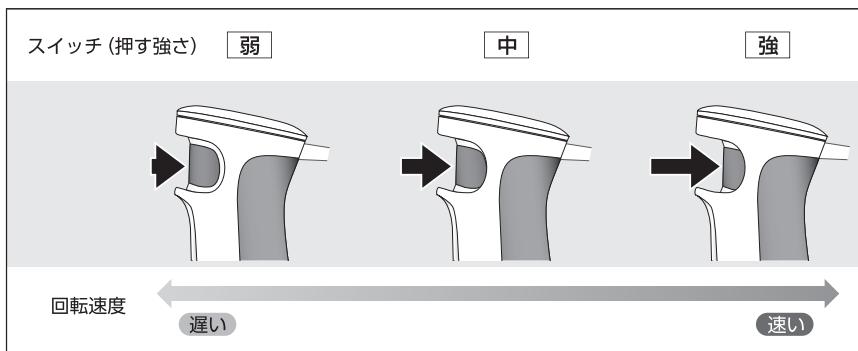
- スイッチを押す強さ（加減）で、回転速度を調節します。
(下図参照)



食材が刃に詰まったときは、必ず電源プラグを抜いてからブラシなどで取り除く。刃に直接触
れない（けがの原因）

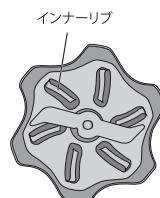
スマートスピードスイッチ

スマートスピードスイッチを押す強さ（加減）で、回転速度をお好みの速さに無段階で調節できます。



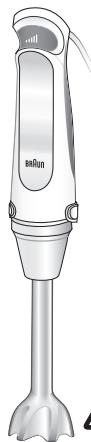
パワーベルV プラステクノロジーについて

ブレンダーにはパワーベルVイープラステクノロジーを搭載しています。
シャフト部底部の6つのインナーリブにより食材が刃に接触しやすく、
効率的に調理できます。



ブレンダーの使いかた

デイップ、ソース、サラダドレッシング、スープ、離乳食、ドリンク、スムージー、ミルクシェイクなどに
ブレンダーシャフト部は耐熱素材なので、食材を加熱した鍋に直接入れて手早く調理できます。



ブレンダーを使う前に

■ 調理・加工できない食材（故障、破損の原因）

- ・肉、魚、パン生地、ご飯など粘り気の強い食材
- ・氷、凍った食材、香辛料などのかたい食材

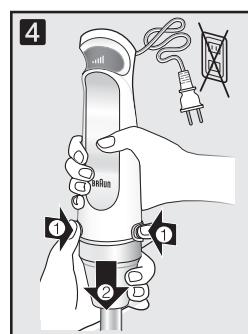
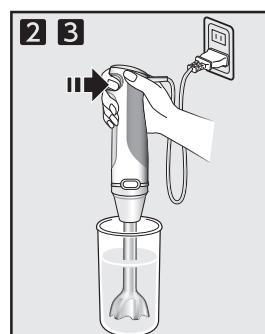
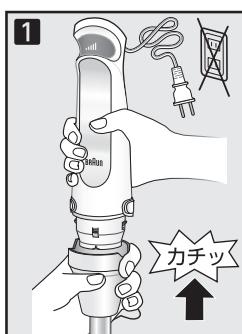
※氷を碎く場合は

MQ7035IGWHは、13ページを参照してください。

MQ7005BWHは、別売のMC チョッパー（17ページ）とアイス用カッターをお求めください。

■ 食材の下準備

- ・仕上がりをよくしたいときは一口大に切り、スイッチ【強】で運転する。
- ・野菜・果物の種子や皮は必要に応じて取り除く。
- ・凍った食材は半解凍する。
- ・鍋に直接ブレンダーシャフト部を入れる場合は、必ず鍋を火からおろし、あら熱を取る。



1 本体をブレンダーにカチッとロックするまで差し込む

- ・ブレンダーをひねったり、引っ張ったりして、本体から外れないことを確認してください。

2 専用計量カップに食材を入れ、ブレンダーシャフト部を入れる

- ・専用計量カップ以外の容器もお使いいただけます。

3 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- ・スイッチの入れかたは、「スイッチの入れかた」（5ページ）を参照してください。
- ・ブレンダーをゆっくり上下させながらお好みの仕上がりになるようにかくはんします。
- ・液体を混ぜるときは、食材の飛び散りを防ぐためにブレンダーシャフト部を液面から出さないでください。
- ・調理をするときは鍋や容器の底を傷つけないように注意してください。
- ・かたい固形物や、粘度の高いもの、量が多いものを調理する場合は、運転開始時は刃の回転速度を遅くして、徐々に回転速度を上げてください。



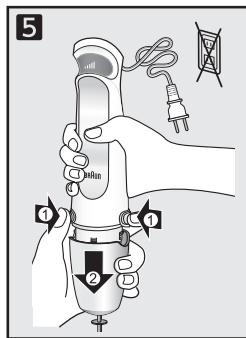
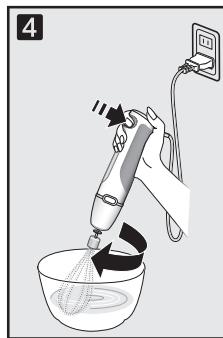
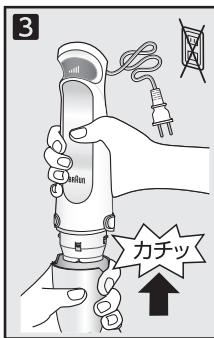
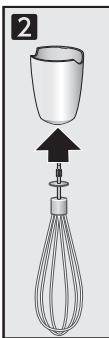
- ・食材が刃に詰まったときは、必ず電源プラグを抜いてからブラシなどで取り除く。刃に直接触れない（けがの原因）
- ・60秒（定格時間）を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは3分以上休ませてから再開する（故障の原因）

4 終わったら電源プラグをコンセントから抜き、リリースボタンを押しながらブレンダーを取り外す

生クリームや卵白の泡立て、ケーキの材料などを混ぜるときに



粘り気の強い食材には使わない（ワイヤー部が破損してけがの原因となります）



①容器に食材を用意する

- ・大きめのボウルなどをお使いください。

②泡立て器ワイヤー部を泡立て器接続部に差し込む

③本体を泡立て器接続部にカチッとロックするまで差し込む

- ・泡立て器接続部をひねったり、引っ張ったりして、本体から外れないことを確認してください。

④電源プラグをコンセントに差し込み、食材の中に泡立て器を入れてスイッチを入れる

- ・スイッチの入れかたは、「スイッチの入れかた」(5 ページ) を参照してください。
- ・下記に示す「生クリームを泡立てるとき」、「卵白を泡立てるとき」を参考に泡立ててください。
- ・泡立て器を少し傾け、時計回りに動かしてください。



180 秒（定格時間）を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは 3 分以上休ませてから再開する（故障の原因）

⑤終わったら電源プラグをコンセントから抜き、リリースボタンを押しながら泡立て器接続部を取り外す

⑥泡立て器ワイヤー部を泡立て器接続部から引き抜く

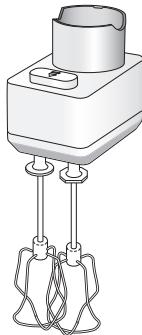
生クリームを泡立てるとき

- ・一度に泡立てる量は 400mL まで。
- ・脂肪分 30%以上の新鮮な生クリームを冷蔵庫でよく冷やす。
- ・スイッチ [弱] くらいから運転を開始し、徐々に回転速度を上げる。

卵白を泡立てるとき

- ・一度に泡立てる量は卵 4 個分まで。
- ・泡立てる前に、泡立て器ワイヤー部とボウルに汚れがないこと、油脂が付いていないことを必ず確認する。
- ・スイッチ [中] くらいから運転を開始し、徐々に回転速度を上げる。

生クリームや卵白の泡立て、ケーキやクッキーの材料を混ぜるときに



ダブルビーターを使う前に

■ 調理・加工できない食材（故障、破損の原因）

- ・粘り気の強い食材
- ・ピザ、パスタ、タルト、パンなどの重い生地や生地ごね

■ 食材の下準備

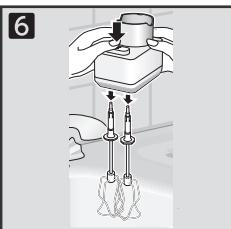
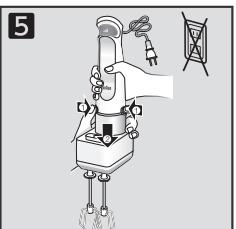
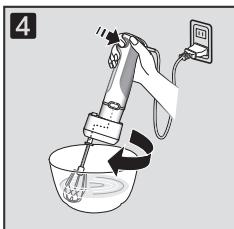
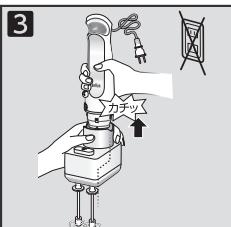
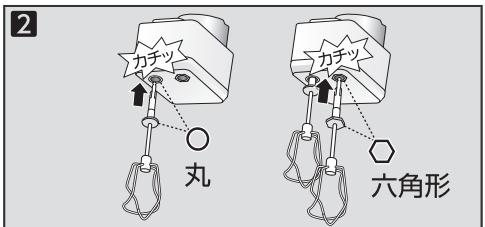
- ・生クリームは脂肪分 30%以上の新鮮なものを冷蔵庫でよく冷やす。
- ・卵白は泡立てる前に、ダブルビーターワイヤー部とボウルに汚れがないこと、油脂がついていないことを必ず確認する。

■ 調理の目安

食 材	生クリーム	卵白	パンケーキ生地	ケー生地	クッキー生地
最大量	400g	8 個	250g ^{*1}	300g ^{*1}	200g ^{*1}
運転時間	3 分	3 分	30 秒	4 分	4 分
スイッチ	[弱]～ [強]	[弱]～ [強]	[弱]～ [強]	[弱]～ [中]	[弱]～ [中]

* 1 最大の粉量です。

* スイッチ [弱] くらいから運転を開始し、徐々に回転速度を上げてください。



①容器に食材を用意する

- ・大きめのボウルなどをお使いください。
- ・専用計量カップは使用しないでください。

②ダブルビーターイヤー部をダブルビーター接続部にカチッとロックするまで差し込む

- ・ダブルビーターイヤー部は、手順 ② を参考に差し込んでください。

③本体をダブルビーター接続部にカチッとロックするまで差し込む

- ・ダブルビーター接続部をひねったり、引っ張ったりして、本体から外れないことを確認してください。

④電源プラグをコンセントに差し込み、食材の中にダブルビーターを入れてスイッチを入れる

- ・スイッチの入れかたは、「スイッチの入れかた」(5 ページ) を参照してください。
- ・ダブルビーターを少し傾け、時計回りに動かしてください。



240 秒 (定格時間) を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは 10 分以上休ませてから再開する (故障の原因)

⑤終わったら電源プラグをコンセントから抜き、リリースボタンを押しながらダブルビーター接続部を取り外す

⑥取り外しボタンを押しながらダブルビーターイヤー部をダブルビーター接続部から取り外す

みじん切り、すりおろし、氷を碎く（クラッシュアイス）ときに

みじん切り

肉、チーズ、ハーブ、玉ねぎ、にんにく、にんじん、くるみ、ナツツ類などのみじん切りに



みじん切りをする前に

■ 調理・加工できない食材（故障、破損の原因）

- ・コーヒー豆、氷、凍った食材、香辛料、穀物などのかたい食材
- ※氷を碎く場合は MC チョッパーアイス用カッターをお使いください。
(13 ページ)

■ 食材の下準備

- ・食材は、下表を目安に下準備する。
- ・肉や魚の骨、皮、筋は取り除く。
- ・ハーブの茎、ナツツ類の殻、にんにくの皮は取り除く。
- ・調理済の食材は、あら熱を取ってから入れる。
- ・凍った食材は半解凍する。

MC チョッパー本体にすべり止めリングが取り付けられていることを確認する。

■ 調理の目安

食 材				
肉	2cm 角に切る	2cm 角に切る	水気をとる	1 個を 8 等分にする
パルメザンチーズ				
ハーブ				
玉ねぎ				

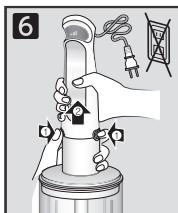
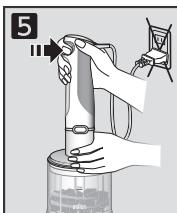
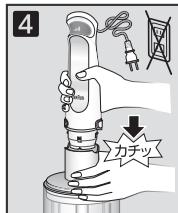
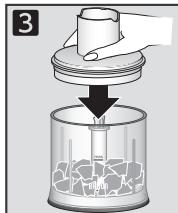
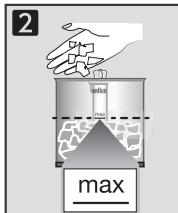
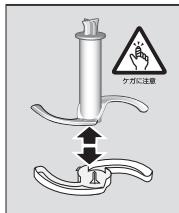
食 材				
肉	2cm 角に切る	2cm 角に切る	水気をとる	1 個を 8 等分にする
パルメザンチーズ				
ハーブ				
玉ねぎ				

食 材				
肉	2cm 角に切る	2cm 角に切る	水気をとる	1 個を 8 等分にする
パルメザンチーズ				
ハーブ				
玉ねぎ				

食 材				
肉	2cm 角に切る	2cm 角に切る	水気をとる	1 個を 8 等分にする
パルメザンチーズ				
ハーブ				
玉ねぎ				

*様子を見ながらパルス（断続）運転してください。

パルス（断続）運転するときは、スイッチを断続的に押します。合間にふたをあけてへらなどで食材を混ぜると、より均一な仕上がりになります。



①MC チョッパークリッパーを MC チョッパー碗の中央のピン部分に差し込み、奥までしっかりと回しながら押しこむ



刃に触れないよう注意して、輸送用カバーを取り外す（けがの原因）

②MC チョッパー碗に食材を入れる



max の線を越えて食材を入れない（故障の原因）

③MC チョッパー碗にふたを取り付ける

④本体を本体接続部にカチッとロックされるまで差し込む

- ・本体をひねったり、引っ張ったりして、本体接続部から外れないことを確認してください。

⑤電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- ・スイッチの入れかたは、「スイッチの入れかた」(5 ページ) を参照してください。
- ・片手で MC チョッパー碗を支えてください。
- ・かたい固体物（パルメザンチーズなど）を調理するときは、スイッチ [強] で運転してください。



60 秒（定格時間）を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは 3 分以上休ませてから再開する（故障の原因）

⑥終わったら電源プラグをコンセントから抜き、リリースボタンを押しながら本体接続部から本体を取り外す

- ・カッターの回転が止まっていることを確認してください。

⑦ふたを MC チョッパー碗から取り外す

⑧カッターを取り外し、食材を取り出す

- ・カッターが外しにくい場合は、プラスチック部分を持って、回しながら上に引いてください。

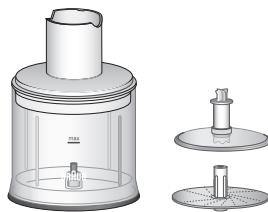


- ・食材を取り出すときは、必ずカッターを取り外す。刃に直接触れない（けがの原因）
- ・MC チョッパー碗は電子レンジに入れない（破損の原因）

MC チョッパーの使いかた(つづき)

すりおろし

しょうが、大根、わさび、にんにく、じゃがいも、りんご、にんじんなどのすりおろしに



すりおろしをする前に

■ 調理・加工できない食材（故障、破損の原因）

- ・殻付きのナツツ類、氷、コーヒー豆、穀物、香辛料などのかたい食材、やわらかいチーズなど
- ・じねんじょ、つくねいもなどの粘り気の強い食材

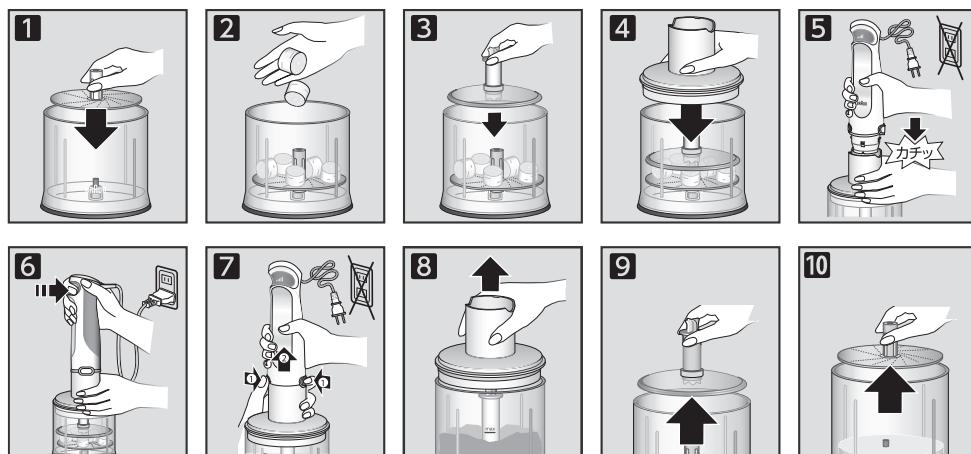
■ 食材の下準備

- ・食材は、下表を目安に下準備する。
- ・野菜、果物の中にかたい種子があれば取り除き、必要に応じて皮をむく。

MC チョッパー本体にすべり止めリングが取り付けられていることを確認する。

■ 調理の目安

食 材					
下準備	2cm 角に切る	2cm 角に切る	1片ずつに分ける	2cm 角に切る	2cm 角に切る
最大量	150g	150g	50g	50g	200g
運転時間	30 ~ 40 秒	15 ~ 20 秒	15 ~ 20 秒	20 ~ 30 秒	20 ~ 30 秒
スイッチ	[強]	[強]	[強]	[強]	[強]



①つまみを持っておろしディスクを MC チョッパー ボウルの中央のピン部分に差し込み、奥までしっかりと押し込む。



刃に直接触れない（けがの原因）

②MC チョッパー ボウルに食材を入れる

- ・食材をおろしディスクの上に均等に並べてください。

③中ぶたをおろしディスクのつまみに差し込んで取り付ける

④MC チョッパー ボウルにふたを取り付ける

⑤本体を本体接続部にカチッとロックされるまで差し込む

- ・本体をひねったり、引っ張ったりして、本体接続部から外れないことを確認してください。

⑥電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- ・スイッチの入れかたは、「スイッチの入れかた」（5 ページ）を参照してください。
- ・運転中に食材が片寄ってしまったときは、パルス（断続）運転をしたり、一度ふたを開けて中ぶたを外し、へらなどで食材を均等にならしてから再度スイッチ【強】で運転してください。



120 秒（定格時間）を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは 3 分以上休ませてから再開する（故障の原因）

⑦終わったら電源プラグをコンセントから抜き、リリースボタンを押しながら本体接続部から本体を取り外す

- ・ディスクの回転が止まっていることを確認してください。

⑧ふたを MC チョッパー ボウルから取り外す

⑨中ぶたを取り外す

⑩おろしディスクを取り外す

- ・おろしディスクが外しにくい場合は、つまみを持って、回しながら上に引いてください。

⑪へらなどで食材を取り出す

氷を碎く（クラッシュアイス）



クラッシュアイスをする前に

- ・氷以外は砕かない。
- ・一度に使用可能な氷の数は 5 個（約 75g）まで。
- ・家庭用の製氷皿でつくった氷（2cm 角程度）を使う。（業務用の氷や完全に凍っていない氷は、うまく砕けません）

●次に示す手順に対応したイラストは、「みじん切り（11 ページ）」を参照してください。

MC チョッパーの使いかた(つづき)

1 MC チョッパーアイス用カッターを MC チョッパー碗の中央のピン部分に差し込み、奥までしっかりと回しながら押し込む

2 MC チョッパー碗に氷を入れる



max の線を越えて氷を入れない (故障の原因)

3 MC チョッパー碗にふたを取り付ける

4 本体を本体接続部に力ちぎとロックされるまで差し込む

- ・本体をひねったり、引っ張ったりして、本体接続部から外れないことを確認してください。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れる

- ・スイッチの入れかたは、「スイッチの入れかた」(5 ページ) を参照してください。
- ・片手で MC チョッパー碗を支えてください。 • スイッチ [強] で運転してください。
- ・パルス (断続) 運転がおすすめです。



60 秒 (定格時間) を超えて連続運転をしない。また、続けて運転するときは 3 分以上休ませてから再開する (故障の原因)

6 終わったら電源プラグをコンセントから抜き、リリースボタンを押しながら本体接続部から本体を取り外す

- ・カッターの回転が止まっていることを確認してください。

7 ふたを MC チョッパー碗から取り外す

8 カッターを取り外し、氷を取り出す

- ・カッターが外しにくい場合は、プラスチック部分を持って、回しながら上に引いてください。



氷を取り出すときは、必ずカッターを取り外す。刃に直接触れない (けがの原因)

レシピ

手作りマヨネーズ

使用アタッチメント：ブレンダー

材料 (約 250mL 分)

サラダ油	250 g
全卵	1 個
卵黄	1 個

酢	大さじ 1 ~ 2
塩・こしょう	適量 (量はお好みで調整してください)

※材料はすべて常温に戻しておいてください。

作りかた

- 専用計量カップに、サラダ油、全卵、卵黄、酢、塩、こしょうの順に入れる
- ブレンダーシャフト部を専用計量カップに入れる
- ブレンダーシャフト部を底に押し付けるようにしながらスイッチ [強] で混ぜる
※乳化するまでブレンダーは動かさないでください。
- 表面が乳化してきたらスイッチを押したままブレンダーをゆっくりと上下に動かし全体を混ぜ合わせる
※柔らかめに仕上げるには約 1 分、固めに仕上げるには約 2 分運転してください。

ハニープルーン

使用アタッチメント：ハーブチョッパー (別売品)

材料

プルーン	40 g
蜂蜜	40 g
水	20 mL

作りかた

- ボウルにプルーンと蜂蜜を入れる
- スイッチ [強] で、10 秒間運転する
- 水 20 mL を加える
- スイッチ [強] で、7 秒間運転する

お手入れ

使用後は、必ずブレンダーを十分に洗浄してください。

特に指示がない限り、洗浄前に電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・食材によってはプラスチック部に着色することがあります、使用上の問題はありません。植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。
- ・研磨剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどを使用しないでください。

(水洗いできます)

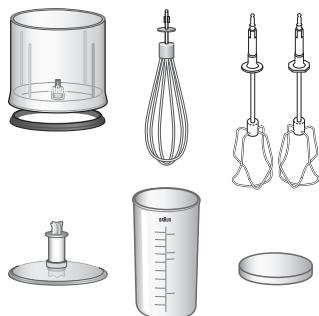
食器洗い機で洗えます

- ・MC チョッパー・ボウル
- ・すべり止めリング
- ・泡立て器ワイヤー部
- ・中ぶた
- ・ダブルビーター・ワイヤー部
- ・専用計量カップ
- ・専用計量カップふた

スポンジと台所用中性洗剤で洗い、乾いた布巾で水分を拭き取って乾燥させる



食器洗い機で洗うときは、上部の棚に置き、70°C以上のコースは使用しない（破損の原因）



(水洗いできます)

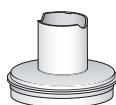
食器洗い機で洗えません

・ふた

スポンジと台所用中性洗剤で洗い、乾いた布巾で水分を拭き取って乾燥させる



ふたは浸け置きしない。上面、特に本体接続部に水をかけない（完全な防水構造ではないため、内部に水が大量に入ると故障の原因となります）



お手入れ(つづき)

水洗いできます

・ブレンダー



- 専用計量カップに、台所用中性洗剤を薄めたぬるま湯を入れる
- 1にブレンダーシャフト部を入れ、電源プラグをコンセントに差し込む
- スイッチを10~20秒間入れる
 - 汚れが落ちない場合は、本体から取り外した後、ブラシなどに台所用中性洗剤を付けて洗ってください。
- 終わったら電源プラグをコンセントから抜き、流水ですすいだ後、自然乾燥させる

※汚れがこびり付いた場合は、ぬるま湯にしばらく浸けてから洗ってください。上部に水が入ると残ってしまうことがあるので、入らないようご注意ください。



刃に直接触れない（けがの原因）



水洗いできません

食器洗い機で洗えます

・MC チョッパーカッター ・MC チョッパー/アイス用カッター　・おろしディスク



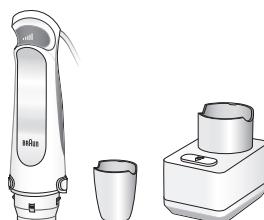
ブラシなどに台所用中性洗剤を付けて洗い、水ですすいだ後、自然乾燥させる



- 刃に直接触れない（けがの原因）
- 食器洗い機で洗うときは、上部の棚に置き、70°C以上のコースは使用しない（破損の原因）

水洗いできません

・本体 ・泡立て器接続部　・ダブルビーター接続部



固く絞ったぬれ布巾で拭いた後、乾いた布巾で拭く

故障かな？

以下を確認しても正常に動かない場合は、ブラウンハウスホールドお客様相談室（18 ページ）にご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
スイッチを押しても運転しない	電源プラグがコンセントから抜いている	電源プラグをコンセントに差し込む
本体が熱くなる	定格時間を超えて運転している	・連続使用は定格時間以内にする（下記参照） ・繰り返し使う場合は、既定の時間以上休ませてから再開する（6、7、9、11、13、14 ページ）
カッターが回らない	アタッチメントが正しく取り付けられていない	正しく取り付ける
空回りする 振動が大きい 使用中に回転が止まる 回転が遅く、いつもより音が大きい	食材を入れすぎている 食材が大きすぎる 調理・加工できない食材が入っている 食材が引っかかっている	量を減らす 小さく切りなおす 調理・加工できない食材を取り除く（6、8、10、12 ページ） 引っかかっている食材を取り除く

仕様

型式番号	付属品
MQ7005BWH/MQ7035IGWH	専用計量カップ

アタッチメント	定格				回転数(約) ^{*3}	容量	外形寸法(約) 幅x奥行x高さ(本体含む)	質量(約) (本体含む)	耐熱温度
	電圧	周波数	消費電力	時間					
ブレンダー 使用時	100V	50/60Hz	400W	60 秒	13,800 回／分	-	70×70×415(mm)	850g	100°C
ダブルビーター 使用時 ^{*1}				240 秒	1,200 回／分	-	80×85×440(mm)	950g	85°C
泡立て器 使用時 ^{*2}				180 秒	1,100 回／分	-	65×65×435(mm)	745g	85°C
MC チョッパー +カッター 使用時 ^{*2}				60 秒	3,400 回／分	500mL	130×130×365(mm)	930g	70°C
MC チョッパー +おろしディスク 使用時 ^{*2}				120 秒	3,400 回／分		130×130×365(mm)	1,070g	

*1 : MQ7005BWH

*2 : MQ7035IGWH

*3 : 回転速度「高速」（スイッチ [強] 位置）無負荷時

別売品

以下のアタッチメントは、お近くのブラウン製品取扱店でご購入いただけます。

ご使用のマルチクイックシリーズに対応するアタッチメントをご確認ください。

■ MC チョッパー (500mL)

ひき肉や野菜のみじん切りもカンタン

■ 泡立て器

生クリームや卵白の泡立て、ケーキの材料などを混ぜるときに

■ ハーブチョッパー (350mL)

ハーブやにんにくなど、少量のみじん切りに

保証とアフターサービス

1) 保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の巻末に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はお買い上げ日から1年間です。(ただし本体、モーター部分のみとなります。アタッチメント・付属品はメーカー保証対象外です)

2) 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品を製品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3) アフターサービスについて

- ・ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へお問い合わせください。
- ・付属品は販売店経由でご購入いただけます。お近くのブラウン製品取扱店におたずねください。

4) 製品の廃棄について

お住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。

ブラウンハウスホールド製品サービス窓口について

ブラウンハウスホールドお客様相談室 0120-998-879

〒 201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

受付時間
9:30 ~ 17:00
(祝日を除く月~金)

ホームページからもご相談いただけます。

www.braunhousehold.com/ja-JP/

長年ご使用のハンドブレンダーの点検を！



愛情点検

こんな症状は
ありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体および部品の変形、破損。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかつたりする。
- こげくさい。
- その他の異常・故障がある。
- 運転中に異常な音、振動がする。



使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず上記またはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書

ご販売店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：ブラウンマルチクイック7ハンドブレンダー		型式番号：MQ7005BWH、MQ7035IGWH
お客様	ご氏名： ご住所：〒	様 TEL：---
販売店	※店名・住所・TEL：	
※お買い上げ日： 年 月 日		保証期間：お買い上げ日より1年間
保証対象：本体(モーター部分)		

印

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、本書と購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）をご準備の上、下記までご連絡ください。お買い上げ販売店独自の保証やその他サービスがある場合は販売店へご相談ください。
2. ご贈答品などで本書記載に記入しているお買い上げの販売店にご相談ができない場合には、下記に直接ご連絡ください。
3. 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

イ. 本書のご提示がない場合

- ロ. 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障・損傷
- ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障・損傷
- ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
- ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷
- ヘ. 購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）が無く、お買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- ト. 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合

チ. 付属品および本体から取り外せる部品の破損・紛失

4. 修理に際して代替部品に交換する場合があります。この場合、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
5. 故障状態、その他の事情により、修理に代えて同機種での製品交換、または同等能力を有する他機種への交換となる場合があります。
6. 故障によりお買い上げの製品が使用できることによって生じた損害については補償いたしません。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
8. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。

- 補修用性能部品の保有期間ににつきましては取扱説明書「保証とアフターサービス」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL. 0120-998-879 FAX 201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。

© Copyright 2021. All rights reserved De'Longhi Braun Household GmbH

5722170021/12.21
JP